

SS 研 2020 年度 冬イベント 案内

～ SS 研会員機関にご所属の方なら、どなたでもご参加いただけます ～

- 日時 : 2021年1月19日(火)～21日(木)
- 開催方法 : オンライン開催 (ZOOM)
- プログラム(敬称略)

1月19日(火)

BoF "Birds of a feather"	
テーマ: withコロナ時代の研究・教育 ～どうしたんだ、どうすりゃいいんだ～	
15:00～	ライトニングトーク 藤田 直行 (宇宙航空研究開発機構)、遠藤 慶一 (愛媛大学)、八重樫 理人 (香川大)、高田 唯史 (国立天文台)、森江 善之 (帝京大学)
16:00～	グループディスカッション
17:30～	フリー懇親会 ※有志のみ

1月20日(水) 午前

システム技術分科会	
テーマ: DX 時代の、真のデジタル化に向けて ～法律面を含む諸問題の検討～	
9:00～	開始・主旨説明
9:10～	「教育のデジタル化の法的課題」 湯浅 壘道 (情報セキュリティ大学院大学)
9:45～	「プロバイダの責任」 丸橋 透 (明治大学)
10:20～	「ブロックチェーンの活用可能性とその法的意義 -今後のための問題点の提示-」 原 謙一 (西南学院大学)
11:15～	パネルディスカッション ※パネリストは上記講演者
12:35～	閉会挨拶

1月20日(水) 午後

合同分科会	
テーマ: ニュー・ノーマルが描く世界のリデザイン	
13:30～	開始・会長挨拶・主旨説明
13:40～	「オンラインにおける合理的配慮について -これからの教育はどうなる?-」 坂井 聡 (香川大学)
14:35～	「Society5.0の実現に向けたまちづくり -スマートシティ会津若松」の取組とビジョン」 鶴川 大 (会津若松市)
15:30～ BoF報告	
16:05～	「宗教と現代社会 -東洋思想とWell-being-」 川上 全龍 (春光院)
17:00～	「瞬間移動サービス「アバターイン」が描く未来」 深堀 昂 (avatarin株式会社)
17:50～	閉会挨拶

1月21日(木) 午前

教育環境分科会	
テーマ: ポストコロナの学びのデザイン	
9:30～	開始・主旨説明
9:35～	「不受益システムをデザインする」 川上 浩司 (京都大学)
10:30～	ライトニングトーク 安武 公一 (広島大学) 「ヴァーチャルな空間でリアルな授業を! -インテリジェンスを導入したオンライン授業の実験報告-」 内田 弘樹 (富士通株) 「テレワークによるwell-beingとは -革新的に創出される活動について-」 平岡 齊士 (熊本大学) 「非同期学習設計のすすめ -対面授業の代替からの脱却-」 田中 恵子 (京都情報大学院大学) 「米園: 相互運用性のあるLERの最新動向 -学びと仕事をつなぐ学習記録の技術標準-」
11:15～	パネルディスカッション ※パネリストは上記講演者
11:55～	閉会挨拶

1月21日(木) 午後

科学技術計算分科会	
テーマ: 富岳スペシャル2.0 ～より深く詳しく～	
13:00～	開始・主旨説明
13:05～	「スーパーコンピュータ「富岳」が拓く創薬・医療の未来」 奥野 恭史 (京都大学)
13:55～	「スーパーコンピュータ「富岳」の開発経緯」 石川 裕 (理化学研究所)
15:05～	「スーパーコンピュータ「富岳」を支えるコンパイラの技術」 千葉 修一 (富士通株)
15:55～	「第3世代JAXAスパコンが目指すもの「TOKI」導入の目的と初期性能評価」 藤田 直行 (宇宙航空研究開発機構)
16:45～	富岳紹介動画・閉会挨拶

※上記内容は、予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

■お申込み: SS 研 Web サイトからお申し込み下さい。 <http://www.sskn.gr.jp/MAINSITE/>